

社会的養護のもとにいる 乳幼児の理解と支援： 英国タビストックでの Watch Me Play!プログラムの 紹介と実践

2023.11.12[日] 13:30-16:30 (開場13:10)

東京会場 早稲田大学コマツ100周年記念ホール

講師：ジェニファー・ウェイクリン博士

(Dr. Jenifer Wakelyn: The Tavistock and Portman NHS Foundation Trust 子ども・思春期心理療法士)

『里親養育における乳幼児の理解と支援：乳幼児観察から「ウォッチ・ミー・プレイ！」の実践へ』著者



社会的養護のもとにいる乳幼児は、人生早期に虐待や養育者との分離、喪失を体験しており、アタッチメントやトラウマの問題を抱えていることが少なくありません。こうした場合、できるだけ早期に適切な支援を行うことが非常に重要になってきます。

こうした子どもたちへの早期の支援として、Jenifer Wakelyn博士により英国で開発された Watch me Play! (WMP) プログラムがあります。英国では、里親や養子縁組家庭で育つ子どもたちだけでなく、障害を持つ子どもなど、広く支援を必要とする子どもたちに使用されており、日本でも社会的養護の分野で活用され始めています。本セミナーでは、Jenifer Wakelyn博士をお招きして、社会的養護のもとにいる乳幼児の理解と支援についてWMPの実践を通して考えます。

※通訳あり。

<スケジュール>

13:30-16:10 Jenifer Wakelyn博士によるレクチャー

16:10-16:30 質疑応答

※途中休憩を含みます。

<会場>

早稲田大学リサーチイノベーションセンター

121号館BF1 コマツ100周年記念ホール

〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町513

<対象>

社会的養護に関わる支援者・養育者・研究者・学生・またはこの分野にご興味のある方

参加費：無料

定員：200名

参加申込：右のグーグルフォームより、事前のお申し込みをお願いいたします。

※グーグルフォームでの送信が難しい場合、【氏名・ご所属・ご職業・ご連絡先】を明記の上、waseda.ricsc@gmail.comまで、メールでお申し込みください。

※参加申込締切：2023年11月7日(火)午前10:00まで

